

【NEWS RELEASE】

2024年8月30日

各位

株式会社三井住友銀行

将来宇宙輸送システム株式会社との宇宙輸送領域における新たな経済圏創出に向けた協業検討に関する基本合意締結について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 郎裕、以下「三井住友銀行」）は、将来宇宙輸送システム株式会社（代表取締役：畑田 康二郎、以下「ISC」）と宇宙輸送に関する新たな経済圏の創出に向けた協業検討を開始する旨の基本合意書（以下「本合意書」）を締結いたしました。

SMBC グループは、2023 年度からの新中期経営計画において、グループ一体でスタートアップ企業の成長ステージに応じたサポートを行い、新たな産業育成に貢献することを、主要な取組のひとつに掲げています。

ISC は、「毎日、人や貨物が届けられる世界。そんな当たり前を、宇宙でも。」というビジョンを掲げ、宇宙往還を可能とする輸送システムの実現を目指すスタートアップ企業です。現在、文部科学省 SBIR フェーズ 3 事業に採択され、2028 年 3 月までに人工衛星打ち上げ用ロケットの開発に取り組まれています。

本合意書締結を踏まえて、SMBC グループは ISC の事業成長ならびに財務基盤の安定を支援するとともに、ISC との間で金融・非金融サービスの開発や民間企業の宇宙領域への参入を目的とする各種施策を通じて、宇宙輸送に関する新たな経済圏の創出に向けて協業してまいります。

■ 協業内容

以下の事項について、協業検討を進めてまいります。

- (1) 金融・非金融関連サービスの開発：
ISC の宇宙輸送事業および宇宙関連サービスの発展ならびに宇宙産業の発展に伴って必要とされる金融・非金融関連サービスの開発等
- (2) ISC の再利用ロケット・有人輸送機開発および宇宙関連サービス提供に向けた事業化：
事業会社、地公体、学術機関とのビジネスコンソーシアム構築、SMBC グループのネットワークおよび広範な顧客基盤を活用した民間企業等の新規参入・協業支援
- (3) 民間企業の参入を目的とした連携：
SMBC グループのオープンイノベーションプラットフォーム（未来 X）や MoU パートナー企業の各種機能を活用した ISC のビジョン・ミッションの発信、認知向上

■ 将来宇宙輸送システム 会社概要

代表者	代表取締役 畑田康二郎
本社住所	東京都中央区日本橋 1-4-1
設立日	2022 年 5 月 2 日
資金調達総額	860,000,000 円
事業内容	革新的な宇宙輸送システムの事業化に向けた企画検討
URL	https://innovative-space-carrier.co.jp/

以上